



2022年2月28日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 壽 屋
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 清 水 一 行 (コード番号：7809 東証JASDAQ)
問 合 せ 先 責 任 者	常 務 取 締 役 管 理 業 務 本 部 長 村 岡 幸 広 (TEL. 042-522-9810)

ハイエンド3Dアバターブランド『サバンナストリート』シリーズ発売決定のお知らせ

この度、株式会社壽屋（代表取締役社長：清水一行 / 本社：東京都立川市）は、ファッション機能を充実させたハイエンド3Dアバターを開発。

ハイエンドアバターブランド「サバンナストリート」シリーズとして、第1弾の「ワイルドキャットコーデ」を2022年3月10日（木）18:00より発売いたします。

詳細は株式会社壽屋のプレスリリースをご参照ください。

添付資料：株式会社壽屋 プレスリリース

サバンナストリート第1弾「ワイルドキャットコーデ」が3月10日（木）に発売決定！

以上



報道関係各位

2022年2月28日
株式会社壽屋プレスリリース

VRコミュニケーション向けオリジナル3Dモデル、サバンナストリート「ワイルドキャットコーデ」が3月10日(木)に発売決定!

ホビーメーカー株式会社壽屋(本社:東京都立川市/代表取締役社長:清水一行)は、ファッション機能を充実させたハイエンド3Dモデルを開発。ファッションアバターブランド「サバンナストリート」シリーズとして、第1弾の「ワイルドキャットコーデ」を2022年3月10日(木)16:00より発売いたします。

製品公式ページ: <https://avatar.kotobukiya.co.jp/product/svst01/>



株式会社壽屋では、2020年12月に「アバターちゃん」シリーズより「店員ちゃん」を発売し、2021年を通して3Dアバターを取り巻く環境を調査して参りました。この経験を基に、2022年は様々なニーズに合わせたラインナップを展開する計画です。

アバターを取り巻く環境では、アバターの衣装を取り替えておしゃれを楽しむ「ファッション」ニーズの高まりがみられています。

「サバンナストリート」はこれに対応したシリーズとなり、衣装を加えることでシリーズを展開して参ります。また、衣装のデザイン制作に様々なイラストレーターを起用することで、シリーズの表

現の幅を広めて参ります。



© KOTOBUKIYA サバンナストリート ワイルドキャットコーデ

ワイルドキャットコーデデザインビジュアル、3D 全身図およびシリーズロゴ

シリーズの特徴

シリーズコンセプトは「野性味×かわいい」!

「サバンナストリート」では動物的な野性味とアバターとしてのかわいさの両立を目指し、シリーズを通じてストリートパンク系のコーディネート順次展開して参ります。

データはお着替え重視の三層構成

本シリーズは「アンダー」(素体)、「インナー」、「アウター」の 3 つの衣装で構成されており、加えて「ヘア」や「ギア」(アクセサリやバッグ等)を付属。これらを組み合わせた「トータルコーディネート」アバターとして販売いたします。

■「アンダー」

「アンダー」のデザインや骨格はシリーズを通して共通化。シリーズの展開によって新しいコーディネートの 3D モデルが追加されますが、そのような後続製品でもアバターの同一性を保持したままシリーズをご利用いただけます。

また、シリーズの展開に応じて、「追加表情」や「体型調整」などのアップグレードを行う予定です。シリーズが継続するほどに「アンダー」の魅力が高まっていきます。

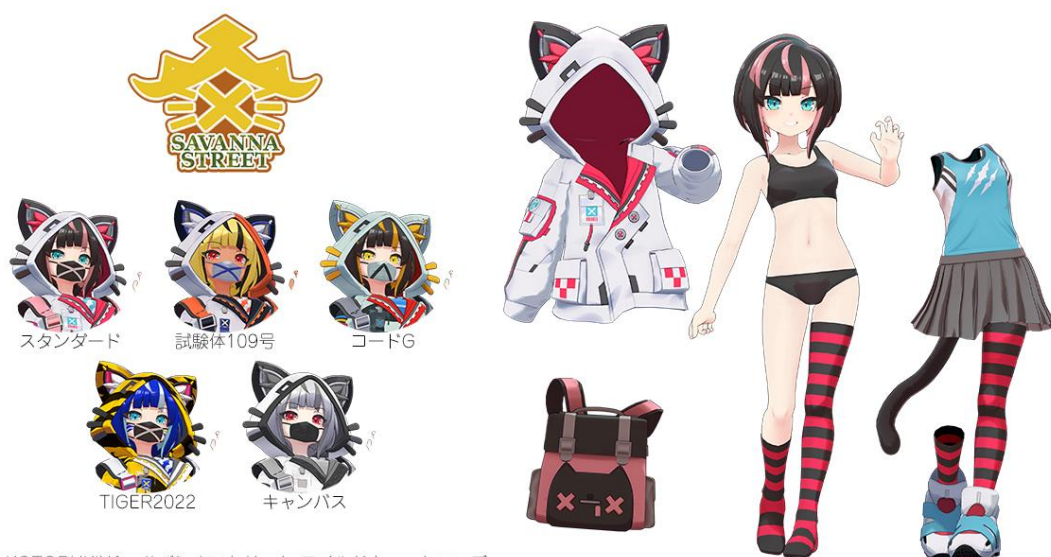
■ファッションアイテム

ファッションアイテムにあたる「インナー」、「アウター」、「ヘア」、「ギア」は独立したオブジェクトとして格納されております。これにより、製品一つで様々なコーディネートをお楽しみいただけます。

また、これらのファッションアイテムは他のアバターや 3D データに移植してご利用いただけます。

■カラーバリエーション

シリーズごとに複数のカラーバリエーションをラインナップいたします。アバターを改変いただけない方も好みのデザインをお選びいただけます。



© KOTOBUKIYA サバンナストリート ワイルドキャットコーデ

サバンナストリートは、3層の衣装とギア、カラーバリエーションを基本構成としてシリーズ展開

第1弾「ワイルドキャットコーデ」

ワイルドキャットコーデは、ネコミミがキュートでダボダボジャンパーが特徴の猫をモチーフにしたコーディネートになります。

「アンダー」とファッションデザインはさいとうなおきさんに描きおろしていただき、健全で安心なデザインをご用意いたしました。（*スタンダードカラー以外のカラーバリエーションは壽屋によるアレンジとなります。）

「アウター」

アウターのトップスは、フードとハイカラーを切り替えられるコンバーチブル仕様で、ネコミミがかわいいフードとお髭がチャームポイントなハイカラーのどちらかを選んでご利用いただけます。

また、胸のタグにボーンを組み込み、揺れ表現を加えることで飽きない構成に落とし込んでいます。

「インナー」

インナーのトップスにはスポーティな印象をあたえるタンクトップをご用意しました。インナーは

アウターの襟元から見えるため、多層的な衣装表現をお楽しみいただけます。また、ボトムスのプリーツスカートには猫のしっぽが装着されています。尻尾は別オブジェクトとして取り出せるため、アクセサリとしてもご利用可能です。なお、スカートやしっぽには多数のボーンが組み込まれており、ふんわりとした揺れ表現をお楽しみいただけます。

「アンダー」

名称は「イリオ」。ワイルドキャットコーデはバージョン 1.0 で実装となります。「イリオ 1.0」は、表情調整用 Blendshape キーが約 60 種(*1)登録されており、これにより設定イラストを再現した表情はもちろん、利用者の好みに応じた表情を自由自在に創り込むことが可能です。加えて、目の位置を調整する Blendshape キーもございますので、利用者は自分だけの顔として個性を持たせることも可能です。

また、トータルコーディネートに合わせた日焼け跡やタトゥー表現を加えたラインナップもあります。コーディネートの配色と合わせて、アンダーのデザインにもご注目ください。

(*1 リップシンク、目線調整機能を除いた表情表現用及び、目つき調整用のキーの数)

「ギア」

マウントレールとスコープが特徴のウォーターガン、猫モチーフのリュックサック、肉球表現がかわいいスニーカー、勝気な印象を高めるマスク。これらギアは着脱可能なオブジェクトとして組み込まれており、コーディネートを変えて遊ぶことの面白さを引き立てます。



© KOTOBUKIYA サバンナストリート ワイルドキャットコーデ

ワイルドキャットコーデのコーディネートアイテム一式



© KOTOBUKIYA サバンナストリート ワイルドキャットコーデ

表情例とアンダーのタトゥーの例



© KOTOBUKIYA サバンナストリート ワイルドキャットコーデ

目の調整範囲 調整内容によっては表情が乱れる場合があります

いゝどり豊かなラインナップ

シリーズごとに5種類以上のカラーバリエーションをラインナップいたします。

アバターファッションを楽しみたくても改変作業に自信がない、そのような方も好みのカラーをお探しいただけます。

また、テクスチャ改変のしやすさを意識した PSD ファイルが付属。同ファイル内のガイドレイヤーに UV アイランドの役割を付記しております。これにより、色を変えたい箇所を迷わず特定できるため、色変更がしやすく、テクスチャ改変が容易な製品となっております。



© KOTOBUKIYA サバンナストリート ワイルドキャットコーデ

ワイルドキャットコーデのカラーバリエーションと改変用テクスチャの例

充実のセットアップ仕様

VRchat 向けセットアップ仕様

製品には VRChat 向けのセットアップデータが含まれています(*2)。VRCSDK3 でセットアップされており、同サービスにアップロードすることで次の機能をご利用いただけます(*3)。

- ①「アウター」、「インナー」、「ギア」の着脱機能
- ②「フード」/「ハイカラー」の切り替え機能
- ③専用ハンドポーズのオーバーライドを「実行」/「停止」する切り替え機能
- ④目元調整コントローラー
- ⑤AFK ポーズ

もちろん、リップシンクに対応しており、また、フルボディトラッキング適正も高く、ダンスやアクションも楽しめます。

(*2 セットアップデータをご利用いただくためには、開発環境として Unity と、他社製アセットの「Dynamic Bone」の導入が必要となります。)

(*3 ここで示した機能は VRChat 上でのみ機能します。利用するためには、アバターを VRChat にアップロードする必要があります。)

その他のセットアップ

現在、VRM 版の開発が進行中となります。その他のセットアップに関しては準備が整い次第、アップデートとして追加して参ります。

■対応予定のセットアップ

- | | |
|----------------------------|------------------|
| ・パーフェクトシンク対応 VRM | 開発中 近日アップデート対応予定 |
| ・MetaQuest 版 VRChat セットアップ | 計画中 |



柔軟な利用規約

本製品を通じて様々な活動を許諾する利用規約を策定しました。製品購入者は製品を通して次のような活動を行えます。

- ・アバターとしての利用
- ・アバターの改造・改変・調整等の加工行為
- ・カスタムデータの頒布、販売
- ・加工の外部委託・受託
- ・表現活動の継続に必要な範囲での収益化行為

・アバター技術探求の継続に必要な範囲での収益化行為

尚、これらは製品を購入された個人の方を対象とした許諾事項となります。本製品をご利用になりたい法人の方は別途お問い合わせください。

サバナストリート製作チーム

製品の企画や仕様の開発は、ホビーメーカーの壽屋が担当。

キャラクターデザインに Youtube で大人気のイラストレーター、さいとうなおきを起用。

3D モデリングはゲーム業界のアセット製作大手の株式会社 MUGENUP、VRChat 向けセットアップにトラステッドエンジニアチームの Production E.M が参画。

その他 VR アバターコミュニティに造詣の深いメンバーで製品を開発。昨今のアバター利用シーンに最適な製品として製作を続けて参ります。

ワイルドキャットコーデ製作メンバー(敬称略)

監督	飯嶋瑞生(株式会社壽屋)
シリーズ企画/コンセプト	飯嶋瑞生(株式会社壽屋)
製品企画/コンセプト	飯嶋瑞生(株式会社壽屋)
ネーミング	岩田洋樹(文藝イシュタル)
キャラクターデザイン	さいとうなおき
コーディネートデザイン	さいとうなおき
ロゴデザイン	株式会社 MUGENUP
カラーバリエーション開発	株式会社 MUGENUP
3D ディレクター	木下洋輔(株式会社 MUGENUP)
セットアップディレクター	岩田洋樹(文藝イシュタル/Production E.M)
テスター	ベータテストキャンペーン参加者の皆様



株式会社壽屋/株式会社 MUGENUP



さいとうなおき/文藝イシュタル/ Production E.M

今後のシリーズ展開について

年に3商品程度の頻度で新たなコーデネート発売する予定となります。

第2弾はすでにイラスト制作が進行中となり、第3弾以降も様々なイラストレーターが参画する計画となります。ご期待ください。



サバンナストリート第2弾製作進行中

商品情報

シリーズ名	サバンナストリート
商品名	ワイルドキャットコーデ
ラインナップ	スタンダード/試験体 109号/コード G/TIGER2022/キャンバス
製品概要	アバターコミュニケーション向けオリジナル 3D モデル
発売日	2022年3月10日(木)
価格	各 6,000 円(税込)
仕様	Unity の Humanoid に準拠した素体内包 3D モデル (fbx ファイル) 約 70,000 ポリゴン
同梱物	VRChat 用のセットアップ済み Unitypackage ファイル テクスチャ変更用 PSD ファイル
販売場所	アバターショップコトブキヤ (BOOTH) https://avatarchan.booth.pm/
販売元	株式会社 壽屋 https://www.kotobukiya.co.jp/
公式ページ	https://avatar.kotobukiya.co.jp/product/svst01/

利用規約 <https://avatar.kotobukiya.co.jp/agreement/savannastreet/>
コピーライト (C) KOTOBUKIYA



シリーズロゴ

株式会社壽屋について

プラモデル・フィギュア・キャラクターグッズなどを取り扱うホビーメーカー。人気アニメ／ゲーム／映画キャラクター等のホビー関連品についてコンテンツ保有者からの使用許諾に係るライセンスを取得し、製品の企画立案、開発、デザイン業務、製造管理、販売、アフターサービスまでを一貫して行っている。

また、近年ではプラモデルやフィギュアで培った 3D 造形技術を活用し事業領域の拡大を目指している。

【会社概要】

会社名:株式会社 壽屋 (KOTOBUKIYA CO., LTD.)

所在地:〒190-8542 東京都立川市緑町 4-5 壽屋ビル

代表者:清水 一行

設立:1953 年 1 月 7 日

URL:<https://company.kotobukiya.co.jp/>

事業内容:キャラクターグッズ、ホビー商材の企画、開発、製造、販売、OEM 等

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

〒190-8542 東京都立川市緑町 4-5 壽屋ビル

TEL:042-522-9270

FAX:042-529-5740

宣伝担当 八木

E-mail:senden@kotobukiya.co.jp

本リリースを利用する際は、下記の権利表記のご掲載をお願いいたします。

(C) KOTOBUKIYA